



2017年3月9日
イオン九州株式会社
マックスバリュ九州株式会社
イオンモール株式会社
イオンストア九州株式会社
イオンタウン株式会社
株式会社レッドキャベツ

身近なお買物を通じて岩手・宮城・福島の子どもたちと熊本県を支援

3/9(木)~11(土) 東北・熊本応援「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」実施

九州のイオングループ約340店舗で実施します

各地に甚大な被害をもたらした東日本大震災から、まもなく6年を迎えます。また昨年4月に発生した平成28年熊本地震により、1年が経過しようとする現在も多くの方々が大変な生活を余儀なくされています。

イオンはこれまで、小売業はお客さまや地域社会の“くらしのライフラインである”という想いのもと、グループを挙げて被災地域の復旧・復興・創生に向けたさまざまな取り組みを行ってきました。

九州で事業を展開するイオングループ店舗では、東日本大震災から6年、そして平成28年熊本地震から1年を目前に控える今、「にぎわい東北 — つなげよう、ふるさとのチカラ」そして「チカラをひとつに！九州に笑顔を」というそれぞれのテーマのもと、東北・熊本応援「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施します。

本テーマのもと、九州地区におけるグループ店舗約340カ所で、くらしに身近な小売業ならではの取り組みとして、3月9日（木）から11日（土）まで、岩手・宮城・福島の子どもたちと熊本県を応援する「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施します。期間中、お客さまから専用ボックスに投函いただいたレシート合計金額の1%を、被災した子どもたちの「くらし」と「学び」を応援する東北3県の育英基金と、熊本県にイオンが寄付します。



東北・熊本応援「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」概要

期 間：2017年3月9日（木）～11日（土）

実施店舗：九州約340カ所のグループ店舗

イオン九州(株)、マックスバリュ九州(株)、イオンストア九州(株)、(株)レッドキャベツ、イオンモール(株)とイオンタウン(株)の各社専門店（一部店舗を除く）

寄 付 先：岩手県「いわての学び希望基金」

宮城県「東日本大震災みやぎこども育英募金」

福島県「東日本大震災ふくしまこども寄附金」

熊本県

※同期間、全国のイオングループ店舗約2,100カ所で、東北応援「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施します。そのうち九州地区の340カ所で、東北3県に加えて熊本県を支援します。

■「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」について

イオンは2001年より、毎月11日の「イオン・デー」に、「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」を実施しています。お客さまに、応援したいと思う地域のボランティア団体のボックスにレシートを投函していただき、そのレシート合計金額の1%相当の品物をイオンからボランティア団体に寄付するものです。2015年度までにのべ約24万2,600団体へ総額27億8,421万円を超える品物を贈っています。

2012年からは、東北復興支援活動の一環として3月のキャンペーン期間を3日間に拡大し、被災地の子どもたちを応援する活動に寄付しています。2016年度は、岩手・宮城・福島の子ども育英基金に総額約9,995万円を贈りました。2016年度までに同キャンペーンを通じて被災地に贈られた累計寄付金額は、7億2,600万円にのびます。



平成28年熊本地震に関する支援としては、2016年5月29日（日）・30日（月）に熊本・大分復興支援「イオン黄色いレシートキャンペーン」を実施しました。同キャンペーンを通じて、地震災害からの復旧・復興のためにご活用いただくため、総額6,869万円を熊本県と大分県に贈呈しました。